



【お知らせ】「令和 8 年度全国高等学校総合体育大会 〈フェンシング競技〉」の結果〔第3・第4日目〕

こんにちは。

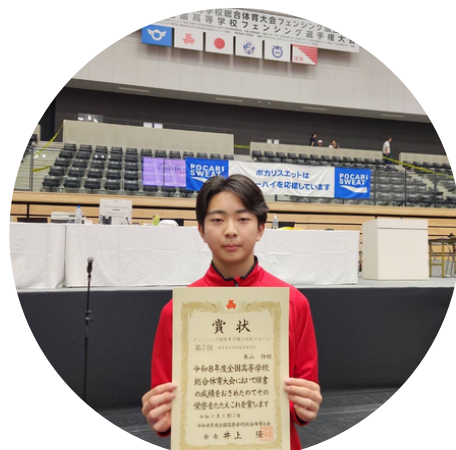
岐阜県立大垣南高等学校長の 種田 昭彦（おいだ あきひこ）です。

滋賀県で開催されています【令和 8 年度全国高等学校総合体育大会〈フェンシング競技〉】の〔第3・第4日目〕の結果についてお知らせします。

〔第3日目（8月12日（水））〕

〔フルーレ個人対抗 男子の部〕において、
米山怜旺選手（2年）が【全国 第7位入賞】

*個人の部において、初めての全国大会の舞台における堂々の上位入賞
おめでとうございます



〔第4日目（8月13日（木））〕

〔学校対抗 男子の部〕において、
本校が【全国 第2位】

〔吉田京雅選手（3年）、田内颯斗選手（3年）、米山怜旺選手（2年）、平埴葵温選手（2年）〕

*昨年度と同じメンバーで、第3位からの躍進はお見事!!チヨーあっぱれ!!
おめでとうございます



文・写真 大垣南高等学校長の 種田昭彦（おいだ あきひこ）

〔経過〕

- 負けたら即終了のトーナメント戦。本校は2回戦からの登場。
- 2回戦、3回戦を順当に勝ち上がり、ベスト8に進出。
- 準々決勝の相手は、関東の強豪校である東亜学園高（東京都）。5点先取の戦いで、相手に4点を先に奪われ、2対4の絶対絶命からの逆転勝利。
- 準決勝の相手は、九州の強豪校である鹿児島南高（鹿児島県）。昨年度の本大会で越えられなかったこの壁を5対2で勝利し、いよいよ頂上対決へ。
- 決勝の相手は、関東の強豪校である法政二高（神奈川県）。持てる力の全てを出し切り、結果は2対5で敗戦。



これで全ての種目が終了しました。

本校フェンシング部は、昨年度の本大会に続いて出場した全ての種目において【上位入賞】、さらに今回は2つの【第2位】という素晴らしい成果!!

現地では、全国の大舞台に立ち緊張しつつプレッシャーを感じながらも逞しく戦う選手一人ひとりの姿を間近で見られ、充実した日々を過ごすことができました。選手の皆さん、ありがとうございました。
最後に、選手、部員、顧問、保護者等の関係者の皆様、お疲れ様でした。

■ 詳細な結果は公式Webサイトをご覧ください

<https://www.fencing.jp/d/wp-content/uploads/2026/08/R8IH-kekka.pdf>



しかしながら、

選手の中にはゆっくりと休む時間もなく、今週末の「国民スポーツ大会 東海ブロック予選」の出場が控えていると聞いています。

コンディションの調整が大変ですが、新たなる舞台での最高のパフォーマンスを期待しています。



〈追伸〉

【部活動】の様子を見ていて、『運動系』では競技の枠を越えての「切磋琢磨」、『文化系』では新たなことへの「挑戦」を強く感じます。また、この雰囲気「学校の活性化や躍動感」につながっています。

【学習（授業・受験勉強等）】は「個人戦」の側面もありますが「団体戦」の側面もあります。むしろ、私は「団体戦」の側面の方が強いと考えています。お互いが「逆境や困難を乗り越える力となる存在」でなければならないと考えています。

文・写真 大垣南高等学校長の 種田昭彦（おいだ あきひこ）



岐阜県立大垣南高等学校

言うなかれ本日学ばずとも来日ありと

〒503-8522 岐阜県大垣市浅中2丁目6-9番地

☎ 0584-89-2331

🌐 <https://school.gifu-net.ed.jp/ogkminami-hs/nanko/>